

平成22年度第3回兵庫労働局公共調達監視委員会議事概要

平成22年度第3回公共調達監視委員会を平成22年10月26日(火)に兵庫労働局中会議室において開催いたしました。

その審議の内容は下記のとおりです。

1 審査対象期間 平成22年7月1日～平成22年9月30日

2 公共調達審査会審議結果報告(公共調達審査会委員長)

平成22年10月13日に開催しました公共調達審査会は、委員3名の出席により、対象期間が平成22年7月1日から9月30日の間の契約締結案件9件を審議いたしました結果、全案件について、適正な処理であると判断いたしました。

3 抽出結果の報告(抽出担当委員)

抽出担当委員より、対象期間は平成22年7月1日から平成22年9月30日まで、審議対象案件は競争入札を行った9件となっており、全ての案件を対象とする報告がなされた。

4 対象案件の審議

対象案件9件について、事務局から公共調達監視委員会審議対象一覧に沿って、各案件を説明。

委員 役務1番、2番の耐震診断業務委託契約について、予定価格をホームページの診断基準を参考に立てているということですが、チェック項目は全て決まっているのですか。

局 仕様はこちらで作るため、場所による違いはないが建物の規模により項目数は変わってきます。

委員 これは、技術料ということになりますか。

局 そうなります。ある程度ルーティンワーク化されているものであれば、安く出来ると考えられます。

委員 工事1番の豊岡安定所耐震工事についても、耐震診断業務を委託されたと思いますが、これも安かったのですか。

局 昨年度、入札を行いました。安くできました。耐震業務は比較的安くなる傾向があります。

委員 物品2番の印刷物製造契約ですが、落札率が低いようですが、紙質が悪くなる、再生紙を使っている等はないのですか。

局 この業者は、前回も落札しており、刷版データ処理等ノウハウがあるため、他の業者と差がついたものと思われます。紙質については、仕様でグラム単位の指定をしているため紙質が悪くなっていれば、やり直しをすることになりますが、今回紙質に問題はありませ

委員 物品3番のシステム用消耗品トナーカートリッジについて、メーカーは指定されているのですか。

局 システム機器については、それぞれ独自システムとなっており、現状では指定のメーカ

一のものとなっています。

委員 今回、審議対象案件が少ないが、今の時期は契約が少ない時期になるのですか。

局 年間契約を行っている関係もあり、どうしても4月が多くなります。今後については、物によって、消費期限等を勘案し、半年毎の契約を行う等検討していく必要はあると考えています。

5 審議結果（委員長）

本日、審議を行った案件について、特に不適切又は改善すべきと思われる点はなかったと思いますが、両委員ともご異議ありませんでしょうか。

（「異議なし」の声）

それでは、運営要綱第5条第4項のとおり、委員の多数をもって決したと認めます。

また、運営要綱第5条第2項により、本日の審議内容を兵庫労働局長へ報告するとともに議事の概要を公表（ホームページへの掲載）することといたします。

6 閉会